

六月定例議会

大野小改築工事費七千万余円を 追加補正：八議案を可決

六月定例町議会は、二十四日招集され、二十八日まで会期五日間にわたり、緒立遺跡発掘調査費二千八百万円(補正第一回)、大野小学校改築工事費七千七百九十四万七千円(補正第二回)など、八議案が上程。いずれも慎重審議の結果原案どおり可決し、全日程を終了しました。

議案の要旨は次のとおりです。

- 一 黒埼町立保育所条例の一部改正
- 一 寺地保育所設置地番の誤りにより、一〇四七番地を一〇七四番地に改正。
- 一 国民健康保険事業運営基金の設置管理等に関する条例の一部改正
- 一 国民健康保険給付に要する費用または運用資金にあてるために、新潟県国民健康保険団体連合会に基金積立を行うため、基金に属する財産百三十七万円を百四十八万四千円に改正。
- 一 黒埼町国民健康保険条例の一部改正

の賦課方法について、一部改正の必要が生じたので、本町国民健康保険条例の一部を改正。

一 専決処分承認

- ・黒埼町税条例の一部改正
- ・黒埼町報酬額及び費用弁償並びにその支給方法及び、地方自治法第二百七条による実費弁償に関する条例の一部を改正し、選挙長及び投票管理者の報酬額などを引き上げ。
- ・黒埼町一般会計補正予算(第一回) 緒立遺跡発掘調査費などを一千九百六十八万七千円を補正し、総額二千七百三十五万二千八百七千円に。
- ・黒埼町一般会計補正予算(第二回)

- 一 黒埼町水道事業会計補正予算(第一回)
 - ・第二回水道拡張事業、事業費二億三千二百四十三万四千円を二億四千二百七十七万円に改定など。
 - 一 黒埼町ガス事業会計補正予算(第一回)
 - ・起債(借入金)の利率、七・四%以内を八・四%以内に改定など。
- 一 陳情
- 第五号、金巻地区の町道認定と改良舗装 採択
 - 第四号、電車線白根駅の貨物取扱廃止
 - 第五号、柳作地内の前川原地区の町道認定並びに舗装 採択
 - 第六号、昭和五十五年産米政府買入価格ならびに食糧制度堅持、食糧農業政策確立等に関する意見書の発議と採択の要請。

意見書案二号、陳請六号に関する意見書を政府に提出。

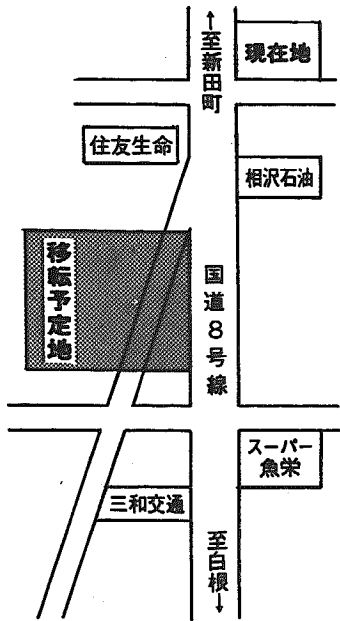
三月定例会で継続審査となっていた。

- 町道小平方四号線と黒鳥三十号線を結ぶ中にある、旧町道小平方木場線の町道認定 採択
- 町道仲町・七区・八区・新田町線の片側交互駐車の実現 採択

郵便局の移転決まる

大野町郵便局が現在の場所から三ノ木一丁目程上手、国道8号線西側、スーパー魚栄の斜め向いへ移転が決まりました。

同局は昭和四十二年八月に現在地に建設され、スタートしましたが、本町はもちろん、新潟市首ノ



木地区の急速な世帯の増加などで局舎も手狭となり、その上、駐車場も無いことから、地域住民に不便をかけた、取扱業務などにも支障をきたしていることから、移転が具体化したものです。

移転先は、図のとおりですが、着工は未定です。

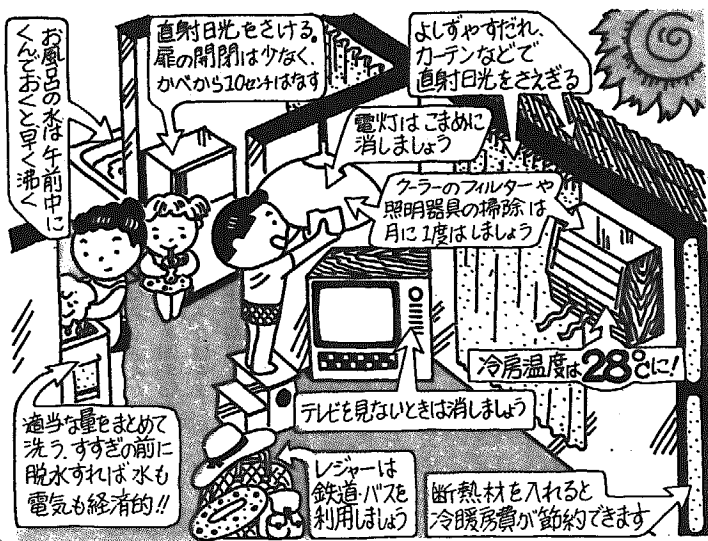


10の提案

家庭の夏の省エネ対策

いま、国をあげて七%の石油消費節約を進めていることは、みなさんよくご存知の通りです。

猛暑の夏は、クーラーの使用が増えるなど、電気をはじめとするエネルギーの消費が増大します。ご家庭におかれては、ことしの夏は次のような工夫をされて、省エネルギーにご協力いただくとお願いいたします。



冷房温度は二十八度に調節を

クーラーを使う場合は、こまめに調節を行い、冷房温度をおおむね二十八度に保ちましょう。冷房温度を一度上げれば、燃料費は約一割節約できます。

日よけ・カーテンの上手な利用を

冷房中も、よしずやすだれ、カーテンを上手に使えば、直射日光の進入を防ぐことができ冷房効果もあがります。

冷蔵庫の上手な使用を

冷蔵庫は、家庭用電力の約四分の一を消費しています。扉の開閉はできるだけ少なく、開放時間は短くしましょう。食品を詰めすぎると、冷え方が悪くなります。また、直射日光の当たる場所を避け、後ろの壁から一〇cm以上離しておきましょう。

お風呂は沸かし方に工夫を

お風呂の水は、適量を午前中にくんでおいたり、太陽の熱を利用して暖めておいてから沸かし入れよう。また、家族がそろって入れる時間に沸かして次つぎに入ると追いだきをしないで済みます。

テレビを見ない時はこまめに消しましょう。特に、つけっぱなしで時計がわりにするのは電気の大敵なムダ使いになります。

洗たくは洗たくは上手に工夫を

洗たくは適当な量の洗たく物をまとめて洗うのが、上手なやり方です。また、すすぎ洗いの前に脱水すれば、すすぎ時間が短くて済み、水と電気の節約になります。

マイカーは一人の人を同じ距離運ぶのに、電車の七倍、バスの五倍もの多量のエネルギーを消費します。レジャーや通勤、通学、買い物は、なるべく鉄道やバスの輸送機関や自転車を利用しましょう。

住宅には断熱材の使用を

新しく住宅を建てられる方はたは増改築をされる方は、断熱材を入れることをおすすめします。これを入れることにより冷暖房費がかなり節約できます。